

## 感染症法に基づくHIV感染者・エイズ患者情報

### 令和3年6月27日現在のHIV感染者及びエイズ患者の国籍別、性別、感染経路別報告数の累計

診断区分	感染経路	日本国籍			外国国籍			合計		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計
<b>HIV感染者</b>	<b>合計</b>	18,091	1,051	19,142	2,170	1,526	3,696	20,261	2,577	22,838
	異性間の性的接触	3,276	853	4,129	513	901	1,414	3,789	1,754	5,543
	同性間の性的接触 <sup>*1</sup>	12,904	4	12,908	1,034	1	1,035	13,938	5	13,943
	静注薬物使用	47	2	49	31	4	35	78	6	84
	母子感染	17	10	27	8	9	17	25	19	44
	その他 <sup>*2</sup>	421	42	463	89	34	123	510	76	586
	不明	1,426	140	1,566	495	577	1,072	1,921	717	2,638
<b>エイズ患者</b>	<b>合計<sup>*3</sup></b>	8,206	432	8,638	1,059	444	1,503	9,265	876	10,141
	異性間の性的接触	2,419	282	2,701	329	243	572	2,748	525	3,273
	同性間の性的接触 <sup>*1</sup>	4,084	3	4,087	233	2	235	4,317	5	4,322
	静注薬物使用	33	4	37	29	3	32	62	7	69
	母子感染	10	3	13	1	6	7	11	9	20
	その他 <sup>*2</sup>	263	26	289	37	18	55	300	44	344
	不明	1,397	114	1,511	430	172	602	1,827	286	2,113
<b>HIV感染者+エイズ患者</b>	<b>合計</b>	26,297	1,483	27,780	3,229	1,970	5,199	29,526	3,453	32,979
<b>凝固因子製剤による感染者<sup>*4</sup></b>		1,422	18	1,440	—	—	—	1,422	18	1,440

\*1 両性間性的接触を含む。

\*2 輸血などに伴う感染例、推定される感染経路が複数ある例を含む。

\*3 平成11年3月31日までの病状変化によるエイズ患者報告数154件を含む。

\*4 「血液凝固異常症全国調査」による2020年5月31日現在の凝固因子製剤による感染者数

### ※死亡者報告数

感染症法施行後の任意報告数(平成11年4月1日～令和3年6月30日)	440名
エイズ予防法 <sup>*5</sup> に基づく法定報告数(平成元年2月17日～平成11年3月31日)	596名
凝固因子製剤による感染者の累積死亡者数 <sup>*6</sup>	726名

\*5 エイズ予防法第5条に基づき、血液凝固因子製剤による感染者を除く。

\*6 「血液凝固異常症全国調査」による2020年5月31日現在の報告数